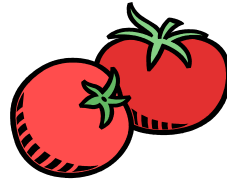


トマト黄化葉巻病 定点調査報告

令和4年8月25日
JA山武郡市
営農部営農振興課



近年、抑制トマトで問題となっている黄化葉巻病。そして、そのウイルスを媒介するコナジラミ。これらの発生状況を調査しました。今後、10月までの毎月2回、各地区の定点調査を行い、結果報告していきますので、ご活用ください。

コナジラミ類 捕獲頭数 (ホリバー1枚あたり、15日間基準) 単位:匹

調査日	やさいの里			芝山	山武	第一C
	南郷	豊岡	横芝	二川	睦岡	九十九里
8/20	80	350	10	1	2	25

黄化葉巻病 発病状況

調査日	やさいの里			芝山	山武	第一C
	南郷	豊岡	横芝	二川	睦岡	九十九里
8/20	被害なし	40aの作付けで3~4%の割合で発生。例年より多い	被害なし	該当圃場では被害少ないが周辺圃場では例年より多い	被害なし	被害なし

コナジラミが見えていなくても防除は必ず行いましょう!

黄化葉巻病を媒介するタバココナジラミの体長は1mm以下と、とても小さくて見えにくいです。そのため、自分では気付かないうちに飛来している恐れがあります。



▲タバココナジラミ



▲トマトの黄化葉巻病の症状

作付けが増えている黄化葉巻病耐病性品種は、「病気にかからない」のではなく「発病しにくい」だけなので、耐病性品種を作付けしていてもコナジラミ防除を怠ると、黄化葉巻病を発病する可能性があります。

薬剤のローテーション散布を心がけ、コナジラミ防除を徹底しましょう!